

2022年11月9日

報道機関 各位

県内開催は9年ぶり

大地震を想定して赤十字救護班が訓練を実施 秦野市内避難所への巡回診療で被災者ケアにあたります

日本赤十字社神奈川県支部は、令和4年11月19日(土)に秦野市で医療救護訓練を実施します。これは、県西部を震源に大規模地震が発生した想定で行うもので、首都圏の1都9県(神奈川・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・新潟・山梨・静岡)日赤支部と、県や市などの関係機関、避難者役エキストラ約300人が参加。県内で同様の訓練を実施するのは9年ぶりです。

赤十字救護班(医師・看護師等で構成する医療チーム)は、地震により秦野市内6つの小中学校に開設された避難所でのアセスメントや巡回診療を行います。

当日は、体育館に開設された避難所内で巡回診療する救護班の様子を間近でご取材いただけます。また、訓練参加者へのインタビュー時間も設けます。

《訓練想定》

県西部を震源とするM8.4、最大震度7の地震が発生。秦野市では震度6強を観測し、建物の倒壊や火災等で多数の傷病者が出ており、市内各地の避難所には多くの避難者が集まっている。赤十字救護班は避難所のアセスメントと巡回診療を行うこととなった。

《訓練スケジュール》

- 13:00～ 報道機関受付・集合(前半)
- 13:35～14:20 避難所での医療救護訓練(1回目)
- 14:30～ 報道機関受付・集合(後半)
- 14:30～14:45 スタッフ・避難者役インタビュー時間
- 14:50～15:35 避難所での医療救護訓練(2回目)
- 15:35～15:50 救護班インタビュー時間

※訓練1回目と2回目は同様の内容で実施します。

※受付は2回に分けて行います。ご都合で来場時間を調整ください。



避難所の巡回診療をする赤十字救護班
(令和元年台風第19号災害)

《参加・協力団体》

神奈川県、秦野市、平塚保健福祉事務所秦野センター、二俣川看護福祉高等学校

日本赤十字社本社、支部(神奈川・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・新潟・山梨・静岡)および管内12個の赤十字病院、日本赤十字社医療センター、神奈川県赤十字血液センター、神奈川県ライトセンター、赤十字奉仕団、赤十字防災ボランティア

【お問い合わせ先・取材申込み先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課 企画広報係

TEL: 045-681-2123 (平日 9:00～17:30) Email: kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

11月16日(水)17:00までにお問い合わせください。